

2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月4日

上場会社名 マークラインズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3901 URL https://www.marklines.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 坂井 建一 (TEL) 03-4241-3901  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,964	9.5	698	6.7	696	6.1	426	△6.1
2019年12月期第3四半期	1,793	19.5	654	23.9	655	22.1	454	24.0

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 442百万円(△1.5%) 2019年12月期第3四半期 449百万円(27.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	32.38	32.28
2019年12月期第3四半期	34.57	34.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	3,738	2,718	72.7
2019年12月期	3,484	2,509	72.0

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 2,718百万円 2019年12月期 2,509百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2020年12月期	—	0.00	—		
2020年12月期(予想)				21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	21.8	1,000	14.4	1,000	13.0	705	15.2	53.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 1社(社名)株式会社自動車ファンド、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	13,187,200株	2019年12月期	13,169,600株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	272株	2019年12月期	229株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	13,184,284株	2019年12月期3Q	13,150,165株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2020年12月期の通期業績見通しについては、P4「(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載の通りであります。

なお、業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年1月1日から2020年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルスによる継続的な世界経済への影響が続く中、段階的な経済活動の再開による景気の持ち直しの動きもみられ、第3四半期後半から企業活動の緩やかな改善基調が続きました。

「情報プラットフォーム」事業については、各コンテンツ強化の一環として、技術レポートをドイツSpringer社との提携により増強し、同時にドイツ大手自動車メーカー3社のモデルチェンジ情報の掲載を開始しました。さらにOEM情報において、駆動モーター工場の検索機能追加などにも継続して取り組んで参りました。第2四半期以降もコロナの影響が続く中、予算削減のため退会を希望する企業が増加したため、退会阻止に向け「継続特典制度」の利用促進などのサポートを進めました(当第3四半期末時点:全顧客利用率72.1%達成)。また、情報へのニーズの高まりが続いている中、コロナを転機に対面営業からオンライン営業にシフトし、日本から海外顧客への営業活動も柔軟に対応したため、海外の売上高は前年同期比2桁の伸びとなりました。以上の結果、当第3四半期連結累計期間における契約社数は、前連結会計年度末から253社増加(前年同期292社増加)の3,519社となりました。

コンサルティング事業については、1月から「コスト比較分析サービス」が比較的堅調に推移し、9月には自動車メーカーから大型案件の売上があったものの、第2四半期のコロナの影響のすべてを吸収できず売上高は前年同期を下回る結果となりました。人材紹介事業については、引合いはあるものの、4月以降の予算削減の影響が長引き、売上高は低調に推移しました。LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業については、売上高は前年同期比微増の結果となりました。ベンチマーキング関連事業については、車両・部品調達代行サービスにおいて産業用エンジンなどの受注が引き続き好調で前年同期比倍増の売上高となりました。分解調査データ販売においては、電動車用駆動モーター、インバーター、Tesla Model Y分解調査レポートの売上で前年同期を大きく上回る結果となりました。プロモーション広告事業(LINES)については、コロナの影響で実際の展示会が中止となる中で、オンライン展示会に注目が集ったこと、またリピーターによる受注から売上が伸張しました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高1,964百万円(前年同期比9.5%増加)、営業利益は、698百万円(前年同期比6.7%増加)、経常利益は、696百万円(前年同期比6.1%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、保有有価証券の株価下落による有価証券評価損87百万円を洗替法に基づき特別損失に計上したことにより426百万円となりました。(前年同期比6.1%減少)。

セグメントごとの経営成績は次の通りであります。

なお、これまで「その他」に含まれていた「ベンチマーキング関連事業」は量的な重要性が高まったことから独立したセグメントとして取り扱うこととしました。

- 「情報プラットフォーム」事業：売上高1,428百万円(前年同期比10.8%増加)、セグメント利益(営業利益)802百万円(前年同期比14.3%増加)

当第3四半期連結累計期間における契約社数は前連結会計年度末から253社増加し、3,519社となりました。自動車関連企業の業績悪化の影響が続く中、4月から5月にかけて次契約を解約したい顧客が相次ぎ、8月の退会社数が増加しました。一方で、日本から海外企業へのオンラインによるコンタクトを実施しコロナの影響の少ない地域へ継続して営業活動を進めました。また欧州において営業スタッフを採用する等、人員増強を進めた結果、海外売上は全地域において前年同期比2桁増の伸びとなりました。

○「情報プラットフォーム」事業地域別売上高

地域	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日) (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日) (百万円)	増減率(%)
日本	716	758	+5.9
中国	152	181	+19.0
アジア	182	213	+16.9
北米	113	131	+15.9
欧州	120	138	+15.1
その他	3	3	+18.3
合計	1,288	1,428	+10.8

○コンサルティング事業：売上高150百万円(前年同期比8.9%減少)、セグメント利益(営業利益)27百万円(前年同期比46.2%減少)

当第3四半期連結累計期間のコンサルティング事業は、「コスト比較分析サービス」が比較的好調でしたが、コロナの影響から自動車関連企業の業況悪化により引き合いが減少し、第2四半期の売上高が伸び悩みました。第3四半期に入りディーゼルエンジンのコスト分析調査案件等が寄与し売上は回復傾向にありましたが、前年同期を下回る結果となりました。

○人材紹介事業：売上高65百万円(前年同期比38.0%減少)、セグメント利益(営業利益)12百万円(前年同期比69.1%減少)

当第3四半期連結累計期間の人材紹介事業は、第3四半期には乗用車メーカーからの引合い案件は比較的回復してきましたが、第2四半期から続く人材採用凍結の影響が残り、成約件数は33件(前年同期45件)と低調に推移しました。

○LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業：売上高97百万円(前年同期比3.1%増加)、セグメント利益(営業利益)22百万円(前年同期比13.7%増加)

当第3四半期連結累計期間のLMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業は、予算削減が続く中、価格面での優位性から一部の顧客が競合他社から乗換えたこと、また既存顧客からの追加データ購入があったことにより売上高は前年同期比微増となりました。

○ベンチマーキング関連事業：売上高199百万円(前年同期比65.2%増加)、セグメント利益(営業利益)50百万円(前年同期比60.5%増加)

当第3四半期連結累計期間のベンチマーキング関連事業は、神奈川県厚木市にベンチマーキング関連事業の事業所を開設し、迅速かつ効率的に業務を進めました。車両・部品調達代行サービスにおいては電動車関連部品や車両本体の受注、9月に入り産業用エンジン3基を受注する等、旺盛な引合いが続き売上高は前年同期比約2倍となりました。分解調査データ販売においては電動車用駆動モーター、インバーター比較データの販売が好調に推移しました。第3四半期に入り、大手部品メーカーへのTesla Model Y分解調査レポート販売が売上高の伸張に大きく寄与しました。

○その他(プロモーション広告事業)：売上高23百万円(前年同期比29.3%増加)、セグメント利益(営業利益)15百万円(前年同期比30.9%増加)

その他(プロモーション広告事業)は実際の展示会の開催が中止となる中、プロモーション広告事業への注目が高まりました。また、オンライン展示会で出典した52社の企業の中からも受注するなど売上に貢献しました。既存顧客のリポート利用も増えたため、売上高は前年同期比大幅に増加しました。

○ 「情報プラットフォーム」以外の各事業別売上高

事業名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日) (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日) (百万円)	増減率(%)
コンサルティング事業	165	150	△8.9
人材紹介事業	105	65	△38.0
LMC Automotive Ltd. 製品 (市場予測情報)販売事業	94	97	+3.1
ベンチマーキング関連事業	120	199	+65.2
プロモーション広告事業	18	23	+29.3
合計	505	536	+6.3

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスによる影響につきましては、経済活動再開の動きがみられるものの感染再拡大への懸念などから収束時期は不透明であり、かつ自動車産業全体に与える影響も依然として見通せない状況にあります。そのため、現時点で業績予想を合理的に算定することが困難であることから、2020年2月13日に公表しました通期の業績予想を据え置いております。今後、修正が必要となった場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,883,357	3,033,900
受取手形	—	2,337
売掛金	87,536	142,589
商品	364	5,142
前払費用	16,638	25,423
その他	18,826	19,011
貸倒引当金	△731	△1,528
流動資産合計	3,005,992	3,226,876
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43,197	54,900
減価償却累計額	△17,891	△11,493
建物及び構築物 (純額)	25,305	43,407
土地	5,634	5,634
その他	29,639	38,010
減価償却累計額	△22,816	△25,809
その他 (純額)	6,823	12,200
有形固定資産合計	37,763	61,242
無形固定資産		
ソフトウェア	95,711	72,028
無形固定資産合計	95,711	72,028
投資その他の資産		
投資有価証券	226,914	167,345
長期預金	—	46,560
敷金	82,068	99,803
繰延税金資産	34,344	60,709
その他	2,954	4,796
貸倒引当金	△1,250	△881
投資その他の資産合計	345,032	378,333
固定資産合計	478,507	511,604
資産合計	3,484,500	3,738,480

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	9,162	5,166
未払金	22,864	31,901
未払費用	36,694	24,613
未払法人税等	161,503	110,946
未払消費税等	33,852	28,411
前受金	681,444	759,943
預り金	17,108	5,616
賞与引当金	11,635	44,593
その他	750	4,351
流動負債合計	975,015	1,015,545
固定負債		
退職給付に係る負債	—	4,435
固定負債合計	—	4,435
負債合計	975,015	1,019,980
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	366,791	368,551
資本剰余金	284,598	286,358
利益剰余金	1,913,724	2,103,580
自己株式	△182	△275
株主資本合計	2,564,932	2,758,214
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△54,476	△35,397
為替換算調整勘定	△970	△4,315
その他の包括利益累計額合計	△55,447	△39,713
純資産合計	2,509,485	2,718,500
負債純資産合計	3,484,500	3,738,480



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,793,794	1,964,997
売上原価	581,563	664,786
売上総利益	1,212,231	1,300,211
販売費及び一般管理費		
販売促進費	11,217	5,982
販売手数料	1,965	1,260
広告宣伝費	8,848	7,467
役員報酬	42,268	43,292
給料及び手当	246,487	263,036
賞与引当金繰入額	26,405	25,979
退職給付費用	3,885	5,858
法定福利費	41,433	43,069
減価償却費	9,134	11,830
貸倒引当金繰入額	676	2,525
賃借料	28,928	42,420
その他	136,648	149,206
販売費及び一般管理費合計	557,901	601,930
営業利益	654,330	698,281
営業外収益		
受取利息	1,439	1,370
受取配当金	8,171	3,199
その他	1,738	3,051
営業外収益合計	11,349	7,621
営業外費用		
為替差損	9,258	9,853
その他	450	12
営業外費用合計	9,709	9,865
経常利益	655,970	696,036
特別損失		
投資有価証券評価損	—	87,068
特別損失合計	—	87,068
税金等調整前四半期純利益	655,970	608,968
法人税、住民税及び事業税	211,246	216,848
法人税等調整額	△9,891	△34,784
法人税等合計	201,354	182,063
四半期純利益	454,615	426,904
親会社株主に帰属する四半期純利益	454,615	426,904

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	454,615	426,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△467	19,078
為替換算調整勘定	△4,723	△3,345
その他の包括利益合計	△5,191	15,733
四半期包括利益	449,423	442,637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	449,423	442,637
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	「情報プ ラットフ ォーム」 事業	コンサル ティング 事業	人材紹介 事業	LMC Automotive Ltd. 製品 (市場予測 情報)販売 事業	ベンチマ ーキング 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,288,721	165,551	105,897	94,885	120,490	1,775,547	18,247	1,793,794	—	1,793,794
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,288,721	165,551	105,897	94,885	120,490	1,775,547	18,247	1,793,794	—	1,793,794
セグメント利益	702,439	51,721	39,666	19,916	31,257	845,001	11,573	856,574	△202,244	654,330

(注) 1. その他は、プロモーション広告事業であります。

2. セグメント利益の調整額△202,244千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	「情報プ ラットフ ォーム」 事業	コンサル ティング 事業	人材紹介 事業	LMC Automotive Ltd. 製品 (市場予測 情報)販売 事業	ベンチマ ーキング 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,428,026	150,823	65,664	97,787	199,096	1,941,398	23,599	1,964,997	—	1,964,997
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,428,026	150,823	65,664	97,787	199,096	1,941,398	23,599	1,964,997	—	1,964,997
セグメント利益	802,925	27,829	12,241	22,638	50,183	915,817	15,147	930,965	△232,684	698,281

(注) 1. その他は、プロモーション広告事業であります。

2. セグメント利益の調整額△232,684千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更に関する事項

第1四半期連結会計期間より、量的な重要性が高まったため、「その他の事業」に含めていたベンチマーキング関連事業を独立区分し、報告セグメントとしております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。